

サラリーマン川柳(またしてもランチのくせにメニュー見る)(相槌のテンポがずれるニューフェイス)(会社から出ると欠伸はもう出ない)(シワ減った肌ハリ出た太った)

れんごう中越地協

第647号 2009.7.11
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円



第3回連合総研ヒアリング 地域に顔の見える連合活動調査 労働福祉団体、NPO団体、行政等との連携に焦点を当てて聞き取り

7月1日(水)連合総研は連合中越事務局を訪れて第3回目のヒアリングを実施した。当日、小林副議長・金子事務局長が対応して質問項目に対する説明・コメントが行われた。

撤回競争での闘いの足跡と連合中越の支援体制(支援共働会議の設置、2度にわたる支援カンパ活動、2ヶ月間及びんだピケ闘争支援、裁判闘争・不当労働行為申立闘争等々)などが当時の資料を基に説明がなされた。午後からはNPO地域循環ネットの活動現場を視察。学校給食調理残さの回収作業ボラ



報告事項、平和運動を審議 連合中越第20回幹事会 会議後、第1回政策委員会を実施

連合中越第20回幹事会が7月7日(火)午後6時30分に開催された。幹事会では先の第57回地協委員会以降のLSC関係、第5回支部代表者会議等が報告、承認された。

引き続き審議・予定事項は、平和の森コンサートからはじまる一連の平和関係諸事業等の意思統一がなされた。第1回政策委員会
自治体要望の意見交換
幹事会終了後、第1回地協政策委員会が開催された。委員会では横澤副議長が進行し、次年度の要項事項策定に向けた対処方針について意見交換がなされた。今後、各産別・単組に対し要望の把握が取り組まれることが確認された。

連合新潟第20回女性集会 「キーワードは仲間」の講演会

連合新潟第20回女性集会在6月27日(土)新潟グラントホテルで開催された。全国ユニオン連合会々長のユニオン連合会々長の鴨桃代氏を講師に迎え「キーワードは仲間」と題して、講演を受けた。



講師からは、昨年から増え続ける、悪化の一端をたどっている非正規雇用問題が詳細に解説された。特に派遣法が成立以来、企業の都合のよいように雇用の調整弁として非正規雇用制度が進められてきた。この事に労働組合としてどうして行くのか方向性を示し、現在行われている様々な理不尽なことに対して、具体的に一つひとつの行動を起こして行こうと締めくくられた。(SJネット小谷野)



連合北陸ブロックセーフティネット交流集会

連合北陸ブロックセーフティネット交流集会在7月5~6日(日・月)に福井市で開催され、連合新潟から中越地協十日町支部の春日労災防止指導員と小林副議長を含め5名が出席した。1日目は、連合本部の安全衛生活動の取り組み方針(中桐総合労働局雇用法制対策局長)、福井県における労働災害の現状について(中井福井労働局安全衛生課長)、熱中症対応について(新井芳行医師)および各地方連合会から安全衛生活動の取り組み報告がなされた。2日目は、信越化学武生工場でロール巻き込まれ体感、案全体の装着・墜落時荷重体感、静電気体感、粉じん爆発、加圧・真空等の危険体感教育研修を受けた。交流集会を通じ、現場提案を取り入れた安全活動・安全教育的取り組みの重要性、時節柄からも熱中症を起こさないための対策等について学ぶことができ、有意義な交流集会であった。

第1回連合中越役員推薦委員会

日時 7月14日(火)18:00
会場 長岡市勤労会館第2ホール
議題 次年度役員選出についてほか

連合中越SJネット委員会

日時 7月23日(木)18:30~
会場 長岡市勤労会館
議題 当面する諸行動について
※詳細は地協発第130号参照

●7月7日ある朝刊に自民党の来たるべき衆院選挙マニフェスト案に「国会一院制」を10年以内にする方針が報道された。

●極めて危険な思想だと感じたのは小生だけだろうか。選挙では政策的に判断されるべきだが、先の小泉劇場の選挙戦のような「郵政民営化」だけで闘われ、その後の国会では郵政問題とは全く関係のない法案が、衆院の3分の2条項であらゆる悪行がなされてしまったことへの反省がない。

●一院制では国会が暴走することを止める手段が国民になくなる危険性がある。

●今回の最も大きな争点は選挙制度の変更ではなく「政権交代」だ。政権を交代させ、官僚のしがらみで身動きが取れない閉塞的政治状況から脱却させることだ。その中から実現可能な国民目線の大改革が実行可能となる。

●自民党は「交代して変わる」と豪語しているが、変わらないうことが前提なら、なおさら交代させてみるべきではないか。期待しようにも可能性は低い。

サラリーマン川柳 (お隣の献立はこぶ換気扇) (時差出勤一人だけならそりゃ遅刻) (手伝いのつもりがいつか担当者) (子には寝る寝てる妻にはおい起きろ)

連合南魚沼支部だより



日々の活動後ご苦労様です。南魚沼支部です。
 今回は、当支部で通常行われている幹事会の様子についてご報告したいと思います。
 会場はほぼ毎回ライフサポートセンターを利用して、出席幹事が支部活動について意見交換を行っております。単組事情もあり、出席者が少ないこともあるのが悩みの種ですが、活発な意見交換が行えるよう、今後も努力していきます。
 6月29日(月)に行われました第5回支部幹事会では、ライフサポート5カ年計画と、7月23日に予定しておりますボウリング大会、そして7月28日に予定している支部委員会について、活動内容や役割分担について話し合いました。今後の活動に反映されるべく行動を行ってまいります。

連合十日町支部だより



十日町支部委員会を開催

連合十日町支部では、6月26日(金)にサンクロス十日町におきまして支部委員会を開催いたしました。
 内容としては、春闘総決起集会やメーデー、「十日町市長と語る会」や十日町市議会議員選挙、アジア・アフリカ救援米田植えなどの2009年度上半期活動報告や上半期会計報告を行った後、下半期の活動方針について提起しました。
 例年下半期の恒例行事であるクリーンキャンペーン等の取組みのほか、5月に行われた十日町市議会議員選挙において連合や民主党推薦候補として当選した4市議との懇談会の開催や、衆議院総選挙で政権交代のため、筒井信隆衆議院議員の必勝をめざして活動してゆくことが確認されました。

中越大震災復興5周年祈念 (財)長岡市芸術文化振興財団助成事業 長岡まつり協賛

第15回 平和の森 Concert

2009年 7月31日(金) 午後6:30~

入場無料

出演

- ヤドランカ (歌手)
- 鬼怒無月 (ギター)
- 東中学校吹奏楽部
- 長岡メンネルヨール (男声コーラス)
- 平和の森ミュージックスタッフ
- 富山徳雄 (ギター) 深田よしひろ (ピアノ)
- 深田美恵子 (キーボード) ベルフィール (ハンドベル)
- 藤井 芳 (司会)

雨天の場合、中島小学校体育館で行います
 ・発売権者の方への音源アシストもさせていただきます
 ・売店がドリンク類・CDその他を販売いたします
 ・市民参加の絵灯籠展示と、フィナーレに灯籠流しを行います
 ・駐車場はありませんので、お車での来場はご遠慮下さい

会場: 平和の森公園(本町3丁目 柿川沿い) 観覧席: 対岸(中島側)・石の階段席

主催: 平和の森コンサート実行委員会
 後援: 長岡市/長岡市教育委員会/長岡市小中学校PTA連絡協議会/長岡まつり協議会
 NHK新潟放送局/BNN新潟放送/NST新潟総合テレビ/TenYテレビ新潟/Ux新潟テレビ21
 新潟日報社/長岡新聞社/ケーブルテレビのエヌ・シティ/FMながおか80.7

◎実行委員・ボランティア募集中 ◎会場に提示する絵灯籠作品募集中
 事務局(問合せ): TEL/FAX 0258-29-1673 (渡辺美子)

題字: 原 真知子

ながおか 平和フォーラム

日時 平成21年8月1日(土曜日) 午後1時30分~午後4時00分
 会場 長岡リリックホール シアター

第一部【紙芝居「思い出の記」】
 (新潟ひょうしぎの会)
 昭和20年8月1日の長岡空襲によって、母を失った幼い兄妹の恋しさと、戦争の恐ろしさを描いた紙芝居。
 音楽: 富山徳雄 & 平和の森コンサートミュージックスタッフ

第二部【公演会】ヤドランカ氏 (Jadranka Stojakovic)
 旧ユーゴスラビア連邦のサラエボ(現ボスニアヘルツェゴビナ)で生まれる。学生だった頃は、昼は大学での反戦活動で反戦歌を歌い、夜はベトナムの戦場に出兵するドイツ兵の前で歌ったことも。美術の教師だった母からもらった浮世絵や俳句の本がきっかけで日本文化に関心を寄せる。1988年にレコーディングのために来日するが、その途中旧ユーゴで内戦が勃発。帰国が事実上不可能となり、日本を拠点に活動を開始。これまでアーティスト活動の傍ら、祖国が平和を取り戻すまでの間は、旧ユーゴスラビア難民チャリティコンサートや、ゲーテ財団が子ども達の養育金目的で製作したCDへの楽曲提供など平和への願いを込めた活動を行ってきた。

第三部【上映会】昭和20年8月1日 ~語り継ぐ長岡空襲~
 昭和20年8月1日の夜、アメリカ軍のB29の空襲により、長岡市は火の海と化し、一夜にして1,477名の方が亡くなった。米軍資料、日・米双方の証言から、長岡空襲を検証する。

申込方法: 7月7日~7月23日まではがき(郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加人数を記入)または電話で(長岡市庶務課) (先着順 450名)
 〒940-8501 長岡市幸町2丁目1-1
 TEL39-2203 FAX39-2275